

平成22年3月11日（木曜日）

（昼休み）

議会運営委員会会議記録

平成22年3月10日（水曜日）に続く

多賀城市議会

## 議会運営委員会会議記録

- ◎日 時 平成22年3月11日(木)  
午後0時30分～午後0時48分
- ◎場 所 第3委員会室
- ◎出席委員 7名  
委員長 森 長一郎  
委 員 金野 次男、板橋 惠一、藤原 益栄  
阿部 五一、竹谷 英昭  
代理出席 相澤 輝司
- ◎欠席委員 副委員長 松村 敬子
- ◎出席議員 (オブザーバー)  
議 長 石橋 源一  
副 議 長 根元 朝栄
- ◎傍聴議員 梶原 清、佐藤 惠子、吉田 瑞生
- ◎傍 聴 者 なし
- ◎出席職員 なし
- ◎事務局職員 松戸局長、松岡参事、鎌田主幹、櫻井主幹
- ◎協議事項  
(1) 一般質問(3/3 中村議員)の取り扱いについて  
(2) その他

### ◎議事経過

#### ○松戸局長

それでは、昼休み中ではございますが、議会運営委員会を開会いたします。委員長よりお願いいたします。

#### ○森委員長

では、昨日に引き続き、今日もよろしくどうぞお願いいたします。

本日も、松村副委員長より欠席の御案内をいただいておりますので、代理に相澤委員が出席でございます。よろしくどうぞお願い申し上げます。

早速ですが、大綱1に入る前に、最初に事務局より報告がございます。

#### ○松戸局長

すみません、昨日、落としてしまいました。報告、1件ございます。

議会だより編集委員会の委員長でございますが、2月26日付で雨森委員長より辞任願が出されまして、委員会の席上、全会一致で新たに板橋委員長を決定してございます。

以上でございます。

○森委員長

この辺についてはよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

では、大綱1の昨日からの継続の内容でございます。一般質問、3月3日、中村議員の取り扱いについてというふうなことでございます。

では、持ち帰っていただきました、金野委員のほうから御報告のほう、まずお願い申し上げます。

○金野委員

では、交渉人Aとして、昨日からのことを皆様方に御報告いたします。

まず、1点目は、一般質問通知書のみ記載させてもらって、その他は全文削除。

二つ目、本人から本会議場において削除の申し出をする。

そして、三つ目として、市議会だより原稿について、皆様方にお渡ししました別紙のとおりでございます。

以上が、現在までの交渉した経過でございますので、よろしくお取次ぎくださいますようお願い申し上げます。

以上です。

○森委員長

結果、皆様の最終的な一本に絞った案が受け入れていただいたというふうなことでございました。それで、最終的に議会だよりに載せる内容までこちらに掲載されております。

まず、全会一致というふうなことで、昨日、板橋委員のほうから、まず固辞がありました。板橋委員、皆さんのまず御意思を確認をしたいと思うのですが、その形でよろしいでしょうか。板橋委員。

○板橋委員

質問要旨を載せて、あとは一回目の教育長の答弁までということでしたっけ。

○森委員長

金野委員。

○金野委員

そうです。一般質問の報告書、ありますよね、議長から。それに基づいてこちらだけ載せていただきます、項目は。そして、それについての答弁は、教育長がいったので全部入ると思います。以上です。

○森委員長

板橋委員、よろしいでしょうか。

藤原委員。

○藤原委員

私も、本人も納得されたようですからいいんですけども、参考までに、相澤委員が何か正確に教えているみたいですけども、今回、何回目になるんですか、これ。

○森委員長

9回目、9回目ですか。

○藤原委員

9回目。

○森委員長

相澤委員。

○相澤委員

私が教えたんじゃないくて、これは事務局につくっていただいた資料に基づいて、平成11年から、その以前もありそうですけども、平成11年から数えて8回というふうに聞いております。

○藤原委員

これ、9回目ということ。

○相澤委員

今回を入れれば9回目と。「何回、8回」の声あり)はい。

○森委員長

藤原委員。

○藤原委員

あっ、いいです、いいです。

○森委員長

いいですか。 ということで、では、板橋委員、よろしいでしょうか。

○板橋委員

1回目までね。あとは……、はい。

○森委員長

板橋委員。

○板橋委員

あとは何もないと。これで終わり、落着ということね。

○金野委員

ええ、一応交渉人Aとしましては、今回のはこれで一件落着と思います。

○森委員長

板橋委員。

○板橋委員

では、この件に関して、何ら後から問題提起されることはない。（「はい」の声あり）

ということでしたらば、今朝もメンバーにお話ししたとき、そういうふうなことを言われましたので確認しておきます。一切、今後これに対してないんでしたらば、了解いたします。

○森委員長

金野委員。

○金野委員

「これ」ということは、今回のこれね。

○板橋委員

はい。

○森委員長

藤原委員。

○藤原委員。

これは本人が申し出るんだから、本人の申し出による削除ということになりますね。

○森委員長

そうですね。

○金野委員

はい。

○森委員長

はい。本人からの本会議場での申し出となります。

竹谷委員。

○竹谷委員

そうすると答弁は、この4ページの下段2行目から5ページの下段2行目をカットして答弁として載せるということですね。答弁として。

○森委員長

金野委員。

○金野委員

答弁のほうまでは、私は調整をやっていませんけれども……。

○竹谷委員

いやいや、答弁……、そういうふうに議事録、なるのかな、議事録の構成上。

○森委員長

そうなりますか……、そうですね。

○松戸局長

答弁はそのままだと思うんですが。（「だって、教育長が答えたことについて、

我々が削る理由というのは何も立たないべ。だから……」の声あり)

○竹谷委員

そうすると、再質問はどうする。

○松戸局長

再質問は、答弁についてはそのまま。

○森委員長

すべて、ええ。質問については……

○松戸局長

「……」になりますので、文章のつながりはしよせんないことになります。

○竹谷委員

うん、わかった。まあ、いいよ。とにかくそこだけなの。あの答弁は再質問もあるので、これはこのままにして、あとは中村議員の第2質問は「……」で置くということね。

○森委員長

そうですね、はい。

○竹谷委員

それだけちょっと確認、これね、そうだよね。

○阿部委員

答弁は1回。「2回」「3回」「2回です」の声あり) 2回。「3回」の声あり) 3回。「はい」の声あり) これは、答弁だけは載せるのね。

○竹谷委員

では、そこを確認してください。この後もそうだよね、教育長に答弁させたっていうことなんだべ。

○森委員長

皆さんの案がそのまま本当に受け入れていただいたというふうなことで御理解いただければと思います。よろしくどうぞお願いします。「いやいや、オーケーですよ」「きのう、だってね、きのう言ったんだもの」の声あり) ということで、では、そのような形にさせてもらいたいと思います。

では、確認を……。 (「そうすると、何……、いいですか」の声あり)

○藤原委員

ちょっと待って。確認って、今の件。その他も含めて。

○森委員長

その他はまだ。いいですか、その他まで入れてしまっていいですか。

では、その他……。 (「ちょっと、一つ確認」の声あり)

○板橋委員

そうすると、8ページの藤原議員のは、このまま掲載ね。

○森委員長

8ページ。

○板橋委員

いいんですね。（「藤原さんも何か発言あるな」「もちろんこのまま」の声あり）  
どうします。

○藤原委員

おれ、どうでもいいけれども。

○森委員長

どうなんですかね、問題提起しているんですもんね、ここでね。普通はどうな  
んですかね。これは事務局に……（「いや、あの……」の声あり）局長。

○松戸局長

議場での発言ですので、本人からの申し入れとかがなければ、議事録はこのま  
ま掲載になります。

○森委員長

このままということだそうです。よろしいでしょうか。

○藤原委員

申し入れしなくてもいいでしょう。この発言があつて削ったということがわか  
るから。別におれはそんなひどいことは言っていないつもりですし。

○森委員長

はい、優しい言葉で書いてあるので。

○金野委員

その確認だけなんです、私は。

○森委員長

では、その他へ移ってよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

では、その他、何かございますでしょうか。藤原委員。

○藤原委員

委員会の日程なんですけど、きょうで終わることになっていたんですけども、  
5時になったら延会して、あした午前中やってもいいんじゃないかと。本会議で  
の議題が……何だ、予算の……（「採決」の声あり）採決のね、討論・採決ね。あ  
とは追加議案ね。だから、きょう遅くまでやることはないのではないかというこ  
とで終わって、残ったらあしたの午前中に。まあ、「午前中」って言うていいのか、  
あしたに回すということで、それでも十分対応できるんじゃないかということな  
んです。（「賛成」の声あり）

○竹谷委員

対応できなかつたら、明日に延ばせばいいんだから。

○森委員長

そうですね、最終的に5時。5時を……。

○藤原委員

残っても水道ぐらいでないかと思うんだけども。

○森委員長

では……、予算特別委員長とちょっと協議をしまして……。

○竹谷委員

いや、協議じゃなく、委員長に「議運でこういうふうになったので、きょうは遅くとも5時には終了してください」ということで、議運の議事進行上決めたということで、委員長のほうから。「(「そうです」の声あり) 相談じゃないんです。

○森委員長

相談じゃないんですね。はい。

○藤原委員

「議運でこうなりました」と。

○森委員長

なりましたと。

○相澤委員

議会の運営ですから。

○森委員長

5時で終了するよというふうなことで。では、今回についてはということですよ。(「こだわらなくていいです」「いつも、いつもそうすれば。」の声あり)

○竹谷委員

今回についてはね。

○森委員長

そうです。ええ、そうです。(「はい」「せっかく終わろうとしてるのに」「閉めるなら閉めてください」の声あり)

○森委員長

はい。ということで、では、確認をお願いいたします。

○松戸局長

それでは、議会だより編集委員会の委員長の交代を御報告申し上げました。

それから、中村議員の一般質問につきましては、通告書に載っている部分につきまして、本人の申し出により削除するというので決定をさせていただきます。そのほかの発言につきましては、通常通り会議録に載るということでございます。

それから、本日の特別委員会につきましては、5時までに終わらない場合は5時前に延会をします。それで、あす、続きを行いまして、終了後本会議を行うということで決定をさせていただきます。

よろしいでしょうか。(「委員長、一つだけ」の声あり)



○森委員長

金野委員。

○金野委員

原稿に写真を載せるんですけれども、それは私に、交渉人にお任せしていただけますか。写真、まだ写真のことは、その文面だけと言われるとあれですけれども、写真は……（「ああ、議会だよりの」の声あり）教科書を載せるように、私、今計画……。 （「それ、委員長にきいてから」の声あり）

○森委員長

委員長がいるので、また……。

○根本副議長

議会だよりの編集委員長がいるので、そちらのほうで検討してもえれば……。

○金野委員

議会だよりで検討して……。

○森委員長

議会だよりでまた審議してもらえば。（「だよりの委員会」の声あり）議会だよりの編集委員会があるので、その中で協議していただいと。それで、またそこで見えない場合はこちらへ上げてもらってというふうな形になると思いますので、はい。よろしくどうぞお願いいたします。

○阿部委員

いや、それでいいの。（「うん」の声あり）それで皆さん、了解しなきゃだめですよ、それは。（「うん、おれもそう思うんだな」の声あり）だって、議運が、上部組織があるわけだから、それをちゃんとしないと、後でぐずぐず言いたい放題しゃべられると、委員長困るんだよ。

○森委員長

ええ、委員長がいらっしゃいますので、まずそのような形で。まずは、内部で協議していただいて、では、上げていただくようになるでしょうから、最終的には、今の場合。

○金野委員

いや、内部の協議じゃなく、この問題は議運に係わっているんだから、ここまですり上げていて、今残っている写真の添付だけなんです。それは、今の案では教科書2冊をと、こういう腹案を持っていますから、それで確認をしていただきたいということなんです。

○森委員長

板橋委員。

○板橋委員

過去にもそういうことありました。それで1冊に掲載し直し、1回だったか2

回やっています。今回、そういうふうに出てきたならば、委員会としてはこうしたい、このようにしかできないということでもって、議運に後は提示いたします。そのときは臨時議運を開いてください。（「議運に写真持ってくる必要ないよ」の声あり）

それとも、この場でそういうふうにして、じゃあ、ある程度載せてもいいという、教科書の写真で委員会のほうで皆さんが了解、了承して場合はそのままいきますが、異議申し立てされた場合は、委員会としての決裁じゃなく議運の決裁になるんですね、そうでしょう。（「うん、そうです」の声あり）だからそのときは……。

○金野委員

いや、そういうことを言われたくないと思って。（「そうそう」「だから……」「ただ、あれの場合は……」の声あり）

○森委員長

竹谷委員。（「ちょっと、まだまだ。やっている」の声あり）

○板橋委員

この議会だよりは5月1日の発行で、4月20日前後が最終的に印刷に入りますから、その前に議運がなければ急遽開いてもらうよりほかないと思います。でないと、写真はカットせざるを得ません。

○森委員長

いや、まだ見てもないんでしょう。だから、まず、ええ。

藤原委員。

○藤原委員

前に私が見て、これはおかしいなと思ったのは、当時、扶桑社の教科書載せて、「この教科書が一番いいんだ」みたいな説明書きがあったのよね。（「そうそう」の声あり）それはちょっとね、幾ら何でもまずいんじゃないかというふうに意見を言ったことがあったの。4冊、5冊並べてやるんだったら、むしろあれなんだけれども、あるいは東書だけ載せてだよ、東書だけ載せて、朝鮮・韓国、何だ、中国・韓国、日本が朝鮮・韓国を下に置こうとした教科書とか、そんなのを載せられてもちょっとまずいなど。だから……、何ていうかね、一概に言えないです、ここでね、だから。私は、過去の実績からするとやりかねないなと思ってはいるんだけど、掲載文はこういうふうにしたけれども、写真で抵抗するというのは。（「また、じゃあ、もう一回最初からだな」の声あり）

○森委員長

竹谷委員。すみません、相澤委員、竹谷委員を最初に。すみません。

○竹谷委員

一つのあれでね……、歴史教科書、全部のやつあるのかな、表紙だけ。

○金野委員

私、見ているのは、2冊は見ているの。

○竹谷委員

では、それはだめ。比較だから。全部この中……、おれは思うんだよ、文部省で、あの審議で、教科書審議会を通った教科書があるはずですよ。「これとこれとこれはいい」というやつが。

○金野委員

いや、13市町村のほうがいいんじゃないですか、そうしたら。

○竹谷委員

13市町村。

○金野委員

要するに、多賀城市の上に県の委員会があるでしょう、13市町村の。それぞれがそれを使っているわけですから。

○竹谷委員

いや、使ってないんだ。だから、教科書載せるか載せないかであれば、検定を受けた教科書を全部載せてね、それでコメントなしと。下手なコメントつけるからおかしくなってくる。この中の教科書から、多賀城市は東書を選んだよという。だから、それを全部載せて。「そこまでちょっと……」の声あり

○森委員長

相澤委員。

○相澤委員

板橋委員、議会だより編集の委員長、今度なったわけですがけれども、板橋委員の意見に私は賛成したいと思います。要するに、ここに今、物がなくて議論しても始まらないと思います。「そう」の声ありですからまず、議会だより編集委員会で検討されるということなので、それですんなりいくようならばよろしく願います。それで、問題があれば提起しますと板橋委員長がおっしゃっていますので、そのようにしたいと思います。

○森委員長

竹谷委員。

○竹谷委員

金野委員がどうしたらいいのかなと思って思案しているから、何かいい知恵ないかという話でしょう。「そうです」の声ありであれば、私は選定された教科書全部を撮ってそれを載せたほうが問題ないじゃないかと……（「そうだね」の声あり）

○森委員長

金野委員。

○金野委員

要するに、写真も今私が——本当は本人が決めなくちゃいけないですけども、私が決めようかなと思っているものですから、はっきり言うかね。（「いやいや……」の声あり）

○森委員長

というふうなことなので、議会だより編集委員会をまず、その中で協議をしていただくと。そこまでというふうなことで、今回の審議内容については、協議内容については以上としたいんですが……。

○相澤委員

まず、これを落ち着させましょうよ、もう一回。

○森委員長

はい。よろしくどうぞお願いいたします。

よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

お疲れさまでした。

議会運営委員会

委員長 森 長一郎